

# 鐵筋コンクリート 最新工事智識の普及號

十月一日號の工事書報は上記の特輯號を發刊致します  
十數名の一流大家が最新の研究を實地に徹底せしむる  
目的で、結論のみを平易に解説せしもの、現代最高の權  
威であります。

年極め購讀者以外に臨時増刷致しますからハガキにて  
豫約申込に應じます。

舊い考で弱いコンクリートが造られては居ませんか、  
何時迄も古い教科書にのみ依つては居られませんか、  
セメントは何んな種類が便利ですか、  
砂と砂利は何んなものが良しいか、  
鐵筋コンクリート施工の工事設備は何んなプラントにしたら良しいか、  
水の分量は強度に何れ丈の関係があるか、  
型枠は何うしたら良いか、  
鐵筋は何う組むか、  
經濟なる工法、  
便利な工具、.....等を本號により解決します。



# 最近 工事書集

としての

## 土木建築工事書報十五年合本 上巻成る

- 佐野博士を初め先輩の方々が一時的の月刊誌として見るのは惜しいとの讃辭により特に在京者丈の豫約によつて合本を作つて見ました。
- 合本にして見ると全く佐野博士の言の如く面目一新して美しい工事書集となりました。
- 最近最新の土木建築電氣に關する有ゆる

工事狀況を紙上に視察出来るのであります

○500頁の上質光澤紙には寫眞と圖版とでサナガラのパノラマであります其寫眞も圖版も一時的の娛樂趣味でなく實地の參考資料として苦心編輯したものであります。

○トヂ方も横トヂにしないで、見開きに最も便な様に致し且つ堅牢なトヂ線で特製させました。

○表紙は濃ミドリの柔い色クロスで金文字入の實用向であります。

○近代工事書集の第一巻として見る時、工事書報十五年上半期六冊の合本としてより以上の又新味ある書架必藏の書となりました。

○此の美しい合本は製本實費と送料とを含んで代價金四圓三十錢で御願ひ致します、之は破格の實費であります、在京者の豫約で造つた殘數を少數御願ひするので早く御申込み下さい。